

脱炭素とレジリエンス強化を同時実現する 省エネオフィスビルづくり

アール・ビー・コントロールズ株式会社（金沢市観音堂町）



- 金沢市の本社建物において、①高気密・高断熱化による空調機器のダウンサイジング、②省エネ空調・照明等の導入、③大きな庇・日射遮蔽ルーバーの採用による真夏の日差し低減、④太陽光パネルによる創エネによって、建物のエネルギー消費量を60%削減（ZEB ready（省エネ率50%以上）取得）しました。
- 再生可能エネルギー電気の導入のほか、地震・風水害にも強い「都市ガス」を使用した高効率ガス空調機器を導入し、災害への対応も強化しています。
- 脱炭素と災害レジリエンスを強化したオフィスのロールモデルとして、関連会社、地域等へ普及啓発していきたいと考えています。

審査委員コメント

太陽光発電、都市ガス、再生可能エネルギー電気を組み合わせて省エネ性を高め、エネルギー源の多重化でレジリエンスを向上させている点が評価できます。ZEB Readyを取得した省エネオフィスビルのよいモデルであり、社会で広まっていくことを期待します。